

岩つつじ



あけましておめでとうございます

平成 27 年が始まりました。今年は、ひつじ年、この三倉小学校の子どもたちが、ひつじのようにみんな仲良く、安心した学校生活を送ることができるよう、職員一同がんばってまいりたいと思います。どうぞ、今年も、御支援ならびに御協力をよろしくお願いいたします。



さて、平成 26 年から 27 年につながる節目の時期。野山に生えている竹も、立派な節があり、しなることで、雨風をしのぐことができます。この節目の時期に、自分を反省し新たな目標を立てることは、自分を成長させるためには、重要です。

本校の子どもたちは、一輪車乗りや詩、名文の暗唱など、自分が立てた目標を「マイチャレンジ」として、達成するために日々努力しています。山登りに例えて、7 合目、8 合目あたりまで来ている子が多くいます。残りをどう登るか、この節目を利用して、担任と話し合いながら、歩み始めました。職員も、頂上目指して努力する姿を認め、励ますなどの指導を続け、この 3 学期末には、どの子もマイチャレンジを達成し、皆で喜び合えることを願っています。

5・6 年炭焼きに挑戦

5・6 年生が、総合的な学習の時間に、学校の敷地内で、炭焼きに挑戦しました。年度当初から、この炭焼きに向けて、炭に適した薪はどんなものかとか、窯や煙突などの構造をどうするかなど、実験や子どもたちの話し合いを通して、今回の炭焼きにつなげてきました。また、一ノ瀬の小原さんにアドバイスをいただくために、小原さんの炭焼きの様子を参観させていただきました。今回も小原さん御夫妻を招いて助言をいただきながら炭焼きを行いました。



火入れ後の窯の様子

12 月 8 日(月)に、組み立てた窯を、盛り土の中に埋めて、10 日(水)に炭にする薪を窯に収め、火を入れました。そして、12 日(金)に、窯開きを行いました。結果は、半分は炭に、残りは、焼け残りがある状態でした。

炭を一つずつ丁寧に取り出す子どもたちの姿から、この炭焼きへの強い思いを感じることができました。また、うまく焼けなかった炭を見つめ、どう改良したらよいかを話し合っていました。そして、1 月にもう一度炭焼きに挑戦することを誓いました。



窯開きの様子



できた炭を前に小原さんと記念撮影